

事務事業名	吉田総合センター庁舎管理事業	所属部	吉田総合センター	所属課	自治振興課
政策名	総合計画 (VI) 推進計画・地域経営によるまちづくりの推進	所属G	庶務グループ	課長名	神田みゆき
施策名	(37) 時代にあった行政サービスの実現	担当者名	安部敏博	電話番号 (内線)	0854-74-0211 4407
基本事業名	(108) 業務と組織機構の見直し	予算科目	会計 0:1 款 1:0 項 0:5 目 3:0 中事業 0:2		庁舎管理事業

1 現状把握の部

(1) 事業概要

① 事業期間	② 事業の内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)	③ 開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか?)
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (16年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度 ~ 年度)	吉田総合センター庁舎の維持管理経費や夜間休日における警備、施設管理に係わる事業である。経費は主に施設管理業務や休日夜間宿日直業務委託料や燃料費・光熱水費、施設修繕に伴う工事請負費である。	昭和48年に旧吉田村の吉田村コミュニティセンターとして建設。平成16年11月合併に伴い雲南市吉田総合センターとして庁舎管理を引き継いで行っている。

(2) トータルコスト

① 事業費の内訳 (概要)	事業費	単位	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)	24年度 (計画)	25年度 (計画)	全体計画
役務費 6千円 需用費(光熱水費等) 1610千円 委託料(宿日直業務・保守契約等) 6860千円 使用料及び賃借料 96千円	国庫支出金 千円 県支出金 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 千円							
	事業費計 (A)	千円	10,471	10,446	8,572	8,572	8,572	
② 延べ業務時間の内訳 (業務の流れ等)	正規職員従事人数	人	3	2	2			
庁舎、各施設維持管理、修繕 夜間休日の庁舎警備委託契約 委託料等の支払	延べ業務時間	時間	295	288	295			
	人件費計 (B)	千円	1,125	1,120	1,163	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	11,596	11,566	9,735	8,572	8,572	

(3) 事務事業の手段・目的・上位目的及び対応する指標

手段	① 主な活動	指標名						最終
		⑤ 活動指標	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	
	23年度実績 (23年度に行った主な活動)	ア 稼働日数(総合センター)	日	365	365	366	365	365
	庁舎、各施設維持管理、夜間休日の庁舎警備委託契約、委託料の支払い。	イ 稼働日数 (健康福祉センター)	日	365	365	366	365	365
	24年度計画 (24年度に計画している主な活動)	ウ 委託件数	件	6	6	6	6	6
	エ							
	オ							
	23年度実績と同様							

目的	② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	指標名						最終
		⑥ 対象指標	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (目標)	
	吉田総合センター庁舎施設	ア 管理対象施設	件	1	1	1	1	1
	③ 意図 (対象がどのような状態になるのか)	イ						
	・職員の業務の効率化が図られることにより、来庁者の利便性を高める。 ・各施設の適正な維持管理を行うことにより、吉田町民の総合的な相談窓口や地域拠点施設として維持していく。	⑦ 成果指標						
上位目的	④ 結果 (どんな上位目的に結び付けるのか)	ア 職員数	人	19	19	19	19	19
		イ 課の数	課	3	3	3	3	3
		ウ						
		⑧ 上位成果指標						
		ア 市の行政サービスに納得している市民の割合	%	66.7	67	66.7	70	70
		イ						

(4) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況 (対象者や根拠法令等) はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比較してどう変わったのか?	② この事務事業に関するこれまでの改革改善の取り組み経緯	③ この事務事業に対して関係者 (市民、議会、事業対象者、利害関係者等) からどんな意見や要望が寄せられているか?
総合センターはセンター職員数と課の縮小により、事務所内に空きスペースができています。また屋上屋根の大規模修繕や火災発生時のサイレン施設など市民にとっての地域拠点施設としての計画的な施設改修が必要である。	庁舎ボイラー設備を撤去して防災の拠点施設として整備した。また庁舎の節電等に努めている。	庁舎内の空きスペースの有効活用や施設のバリアフリー化、また施設老朽化に伴う修繕。また地域の拠点施設としての地域住民からの期待も大きい。

事務事業名	吉田総合センター庁舎管理事業	所属部	吉田総合センター	所属課	自治振興課
-------	----------------	-----	----------	-----	-------

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市(町)の政策体系に結びつくか? 意図することが結果に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】↷ 吉田町の住民にとっては身近な行政機関であり、夜間休日において一部の行政窓口を開設している。また地域住民にとっては火災、災害発生時においても現場本部の拠点としての機能を確保している。
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市(町)が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】↷ 総合センターは地域の行政機関として役割の大きい市有施設であり、妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか? 意図を限定・拡充すべきか?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】↷ 雲南市民及び吉田町民の他、市外との各分野において関わりのある施設でもあり適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】↷ 総合センターの在り方は住民へのサービスの在り方と密接に関わってくるので、現有施設の有効活用を図りながら充実していく必要がある。庁舎内空きスペースは地域防災の拠点施設として有効活用も検討していく。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】↷ 窓口業務が廃止となれば住民サービスに大きな影響がある
効率性 評価	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合ができるか? 類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】↷ 総合センター施設を維持管理する事業はほかにはない。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか? (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 時間外の管理については、民間会社の警備利用及び消防署の緊急告知システム構築は一時的には経費が増大するが、長期的に見て削減できる余地がある。
公平性 評価	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方の工夫で延べ業務時間を削減可能か? 成果を下げずに正職員以外や委託できないか?	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】↷ 施設は行政組織の中で行政事務を執行する場であり直営管理する以外に手段はない。
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか? 受益者負担が公平・公正か?	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】↷ ⇒3 今後の方向性・改革改善に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】↷ 行政事務執行の場であり公平・公正である

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																						
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	庁舎は、老朽化が進んでいるが、市民が利用しやすい環境作りを努めた。																						
(3) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> (廃止・休止の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		●	×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																							
総合センターが縮小される中、類似施設である吉田健康福祉センター等の活用を模索しながら適切な施設管理に努める。また夜間休日警備においては市内一斉放送が可能になったことなどから夜間警備システム等の導入を検討する。																							